

車いすアスリート 副島正純(そえじま まさづみ) プロフィール

パラリンピックアスリート(銅メダリスト)

東京マラソン車いすレースディレクター

【所属先】

一般社団法人 ウィルチェアアスリートクラブ ソシオ SOEJIMA



マラソン自己最速記録：1時間18分50秒 (2011ボストンマラソン)

2004年より3大会連続パラリンピック出場

日本身体障害者陸上競技連盟 強化指定A選手

JTUパラトライアスロン 強化指定A選手

1970年生まれ。長崎県諫早市在住。

23歳の時、家業である鉄工所の作業中、鉄板落下の事故により脊髄を損傷し車いすの生活となる。入院中に障がい者スポーツと出会い、スポーツの楽しさに魅了され、車いすマラソンを開始。2000年から、世界トップレベルを目指し、本格的に競技活動を開始。

2007年からは毎年ワールドメジャーマラソン大会に出場し、東京マラソン、ボストンマラソン、ニューヨークシティマラソン、ベルリンマラソンなどの多くのマラソン大会で優勝している。

2014年4月、自身も世界トップアスリートとして活動しながら、一般社団法人を立ち上げ、車いすの子ども達が世界レベルの競技者を目指せるような環境の提供と指導を行い、子ども達の車いすアスリートへのチャレンジをサポートしている。

また、2015年6月には東京マラソン車いすレースディレクターに就任。国内外で活躍する選手が競い合う世界最高レベルの車いすレースを目指し、車いすレースのレベルアップや、車いすレースの魅力を伝えている。

2016年リオパラリンピックでのメダル獲得、そして2020年東京パラリンピックには、チームの育成選手全員と一緒に出場することを目標に練習、指導、普及活動に励んでいる。

【主な戦歴】

2007～2009、2011、2013 東京マラソン優勝

2004 アテネパラリンピック 400m×4リレー 銅メダル

2007 世界陸上選手権大阪大会 車いす1500m 銀メダル

2012 ロンドンパラリンピック マラソン4位(日本人最高位)

2011 ニューヨークシティマラソン優勝

2007、2011 ボストンマラソン優勝

2007、2010 ベルリンマラソン優勝

2005～2010、2013～2015 ホノルルマラソン優勝

2015 IPC世界選手権大会 銅メダル